



AA日本ニューズレター



AA 日本ゼネラル・サービス・オフィス

〒171 東京都豊島区池袋 2-23-3 橋ビル 9F

TEL 03-3590-5377

FAX 03-3590-5419


 〒100-91
 東京都中央郵便局
 私書箱 916

No.48

AA日本20周年記念集会

広報委員会からのお願い

20周年記念集会実行委員会が発足してまもないころ、記念集会とラウンドアップとは違うのだということが私たちの間で話題になりました。私も全く同感でしたが、一体どこが違うのか、どういうふうに違うのかということになると、正直のところよくわかりませんでした。感覚としては、どこかが違うという感じだけで、もし、ひとに聞かれたらどのような説明をしたらよいのか、かいかも見当がつかせませんでした。

私ども広報委員会でも多少の論議はあったのですが、いつしか立ち消えになりました。しかし、どこか頭の中に入り込んでいて、なぜかすっきりしない感じでしたが、あるとき委員の一人がこのように言いました。

「ラウンドアップはおおざっぱに言って、ビギナーが対象であり、記念集会は一般の人たち（関係者及び専門家を含む）が対象になるのではないか。今までの感謝を含めて。もちろん基本的にはともに同じではあるけれど...」

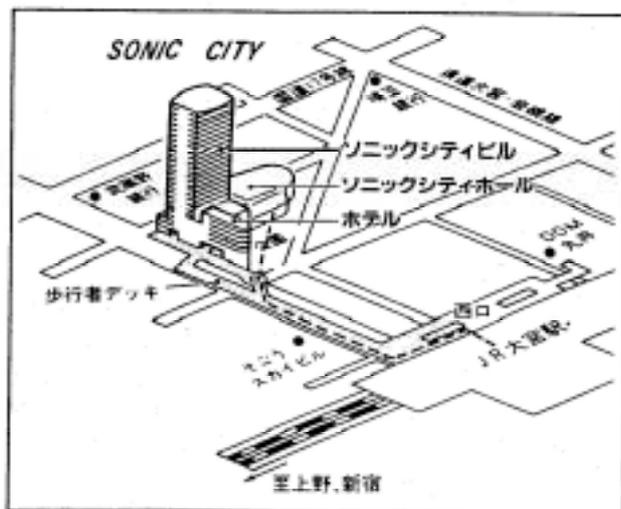
その委員の言った言葉を正確に記しているわけではありませんが、このような言葉だったと思います。私はその時、記念集会とラウンドアップとの違いがわかったように思いました。つまりラウンドアップでは、大勢の仲間と共にこれからはみんなと一緒に良くなりましょう、仲間と一体となって回復しましょう、ということなのだ。確かにラウンドアップの場にはそのような雰囲気があるように思えます。そして、記念集会においては、われわれは何とかここまでやれることができるようになりました。われわれAAの人間がここまでになれたのは、皆さまのご支援とご協力があってこそなのです、今後ともよろしく願いをいたします、という気持ちを表す場なのだ。

私はあまり文章を書き慣れていない人間ですので、

かなり極端な表現になりましたが、私個人はこのように思いますが、いかがなものでしょうか。

さて、20周年記念集会まで余すところ半年あまりとなってしまいました。今のところイマイチ盛り上がりを感じられないのは私だけでしょうか？ 近ごろになってやっと実行委員の面々も目付きが変わってきたように感じられます。いままで盛り上がりイマイチだったのは広報の責任だ、という声もあると聞いております。それはそれで謙虚に受けとめてはいるつもりです。どのようにしたらよいかわからない、と言いつつしながらやってきましたし、秋のラウンドアップが終わったら本格的に動こう、などという甘い考えがあったことは事実として受け止めてはいます。

しかし、記念集会まで半年しかない、ということも事実としてあります。正直言いましてチケットの売上が思っていたほどではないのです。実行委員会では、2,000枚~2,500枚の数を目標にしているのですが。



AAでは現実に、各コンベンションでは常にギリギリまで申し込みが少なく、間際になっての申し込みが多いという事情があるものですから、実行委員会としてはそんなには不安に思っていないが、チケットの売り上げ枚数を聞くとチョット考えさせられます。

各グループ代議員のお手元にはすでにプログラムが郵送されていると思います。もう半年しかない、というよりも、まだ半年もあるという考えもあります。ですから、各グループメンバーの皆さんと話し合っ、希望とか、要望とか、その他もろもろのことがありましたら、J S O宛にご一報下さいませんか。東京の蒲田で、第一回目のステップセミナーが開催されてから、

20年目の節目を数えるAA 20周年記念集会在平成7年の3月に開催されるわけですが、一般的に考えれば、それは少年から青年に脱皮することです。いろいろな考えもあるとは思いますが、伝統1に書いてある一体性を深める絶好の機会だと感じられます。仲間の皆さんのご協力がなければ盛り上がることなど考えられないコンベンションです。全体で仲間意識を感じ取れるような大会にしたいものだと、誰もが考えていると思っています。

一人一人の力が集まって、大きな、より強い力を得るために、皆さんのご協力を切にお願いする次第です。

20周年記念集会広報委員長

全国代議員集会開催について

AA全国代議員集会準備室

20周年記念集会の会場で「常任理事会が必要か否か」を話し合い、表決するための集会について、AA全国代議員集会準備室で決定された事項についてお知らせします。

正式名称は「AA全国代議員集会」です。

参加権はAAメンバーならだれにでもあります。

(ただし、表決のときには議場閉鎖いたします)

表決権は代議員にあります。

全国代議員集会での表決権は、J S Oに登録されているグループの代議員にあります。ですから、登録されていないグループには表決権はありません。投票はグループ正代議員(出席できない場合は副代議員)によって行うこととします。

委任状についての解釈としては、

・J S Oに代議員登録がされているが、当日の集会に正副いずれの代議員も参加できない場合は、ホームグループで参加できるメンバーに代理の役割を委任し、その旨が記載されたグループ(代議員)の委任状を持つ代理メンバーに限って表決権を認める。

・J S Oに代議員登録がされているが、だれも当日の集会に参加できない場合には、当日の議長にすべての権限を委託し決定事項に同意するものとする。

⑤ 運営費用について

準備段階での費用については、準備室の負担とする。その後の費用については、全国代議員集会での献金でまかなう。(全国レベルの集会でもあり、この集会の主旨からも当日の会場献金で集会開催のための経費をまかなうことが妥当と話し合われ、決定致しました)

⑥ 集会の進行、選挙管理委員会については、G S M



のネットワーク委員会にゆだねる決定を一度致しましたが、再度協議するものといたします。

11月に九州地域集会在開催されます。最終決定はその集会での話し合いになります。

この全国代議員集会の最終責任はG S Mにあるものと理解し、そのG S Mによってすべての権限が準備室に委託されたものとも解釈しております。それだけに、招集、開催にはまだまだ作業が残されております。

当日の集会議長の選定(だれが議長を行うのか)、議事進行をどのように進めるか、開催費用の概算はどれくらいか、委任状はどのような形式か、いつごろまでに案内を送るのか等、頭を痛める日々が続きそうです。

年内に「AA全国代議員集会の開催要項の最終報告書」を全グループ代議員に送付致します。1月初旬までには「AA全国代議員集会開催案内」と、添付文書として委任状2通をお送り致します。

混乱した頭で原稿をまとめているため、何か間違いはないかと心配しておりますが、とにかく、20周年記念集会にはみんなで出掛けようではありませんか。

12のステップと12の伝統

翻訳改訂版発行にあたって

A A日本出版局



このたび「12のステップと12の伝統」の翻訳改訂版が10月1日付けで発行されました。ここで改訂版発行に至った経過をご説明させていただきます。

本書の内容につきましては、難解で分かりにくいという声がJ S Oに寄せられていました。そのような声は特に、近隣にA Aミーティング場がなく、本書だけを頼りにステップを実践しようとしている人たちから出たものです。

また、原版がタイプ印刷であったため、最新の第5刷の在庫が切れた時点で新しく版を起さなければならないという事情もあり、そこでこれを機会に翻訳を改訂するかどうかの検討がなされました。

そこで1992年の7月に全国のグループ代議員にアンケートを出し、本書の翻訳改訂についてメンバーの意見を伺いました。その意見をもとに、1992年のゼネラルサービスミーティングで話し合いを行い、その結果、とまかく翻訳改訂作業を開始し、その内容を点検して結論を出そうということになりました。そして翌1993年のゼネラルサービスミーティングで改訂の一部を出席者全員に読んでいただき、その結果賛成22、反対1で改訂の決定がなされ、翻訳作業が続行されました。

「ステップの和訳はA Aメンバーの手で」という根強い要望があり、その要望どおりに、以下の手順で翻訳作業が行われました。

1. A Aメンバーによる翻訳
2. アメリカ人のA Aメンバーとの翻訳確認作業
3. 文筆の専門家のA Aメンバーによる日本語表現のチェック、訂正
4. 各地の提言委員により内容確認

以上のような経過で今回の翻訳改訂版が発行されるにいたりましたが、各地のA Aメンバーの総力を結集して生まれた今回の改訂版によって、「12のステップ」が個人の回復のために、「12の伝統」がA Aグ

ループの存続のために、より一層身近なものとなりますことを願ってやみません。

なお、当初の印刷会社の見積りでは大幅な値上がり之余儀なくされていたため、本年度のゼネラルサービスミーティングでも価格の改定の問題が大きく取り上げられました。そこで、何とか販売価格を押さえるために、表紙をソフトカバーにし、原稿はすべて出版局で打ってフロッピーで印刷会社に持ち込み、印刷会社に出向いて校正作業をすることで、経費を押さえました。そのような次第で、表紙はソフトカバーになりましたが、従来の価格で頒布することができました。扱いやすく、持ち運びに便利になったという声もお寄せいただいておりますが、従来のもののほうが良いと思う方、また、それ以外にもご意見がありましたら、出版局までどしどしお寄せくださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ここでどうしても付け加えておかなければならないことがあります。それは、これまでの「12ステップと12の伝統」を翻訳してくださった方のご苦労とご努力についてです。ゼネラルサービスミーティングの話し合いの中でアメリカ人のメンバーが、この「12 & 12」は中学生が十分理解できる英語だと言っていました。翻訳の確認で原文をすべてあたってみると、日本人にとっては単語も表現も非常に難解であり、何度も壁にぶちあたり、そのたびにアメリカ人のボランティアA Aメンバーが助けてくれたので乗り越えられた部分が多くあります。しかしながら、最初にステップが翻訳されたころは、まだ日本語のA Aミーティングが始まったばかりで、A Aのプログラムの経験を重ねた人は少なく、全員が伝統の背景やつながりにはじめて触れたわけで、そのような環境の中でこの難解なステップと伝統の翻訳をすることがどれほど大変なことであったかという思いはページをめくるごとに強められました。日本A Aの20年史の編さんをすすめる作業のなかでも、今は故人となられた前翻訳者が、原文の難解さに悩んでおられる様子を記録した文章に出合いました。今回の改訂版の発行にあたり、ここまでの道をつけてくださった日本のA Aの先達にあらためて心からの感謝の念を送らせていただきます。

第13回ワールドサービスミーティング開催さる

10月9日から13日までの5日間をかけて、南米コロンビア、カルタヘナのカルタヘナ・ヒルトンで第13回ワールドサービスミーティングが開催されました。前回、前々回と「12の概念」が取り上げられましたが、今回は「基本に帰ろう」をメインテーマに、アノニシティ、スポンサーシップ、出版物、伝統、サービス、霊的なものといったAAの基本プログラムについての経験の分かち合いが、世界25カ国から選出された37名のWSM評議員によって行われました。

日本からは後期評議員の美松さんと新評議員でノ

ン・アルコールクの岡崎直人氏が参加し、毎日朝の9時から夜の10時近くまで5日間にわたって続くハードなスケジュールをこなし(日本のGSMよりずっと厳しいスケジュールなのです)このほど帰国しました。

その報告につきましては次号のニューズレターで特集する予定ですが、各地域におかれましてはWSM報告会を年間スケジュールに組み込んでいただけますようお願いいたします。

サンディエゴ
AAどこにでも・あらゆるところに
アルコールクス・アノニマス 国際コンベンション
1995年6月29日~7月2日
サン・ディエゴ、カリフォルニア州

AAのビッグイベントが盛りだくさん

まず木曜日の夜は「歩行者天国」。ウォーターフロントでダンスを！本物のヤング、気持ちのヤング向けのダンスパーティーも別会場で開催されます。金曜日の夜はジャックマーフィー・スタジアムでフラッグセレモニーとオープニングのAAミーティング。土曜日の夜はオールドタイマーAAミーティング。そして日曜日の午前中のお別れAAミーティングと、参加者全員が参加できるビッグイベントが待っています。

ミーティング、ミーティング、ミーティング

マラソン・ミーティング、テーマ・ミーティング、ワークショップ、パネル、特別ミーティング、地域別ミーティングが会期中、あちこちで開催されます。

美しい町、そして太陽が一杯のサンディエゴ

太陽が一杯の砂浜、歴史的な町並み、ショッピング、スポーツ、動物園、公園、シーワールド、オールドタウン、文化、そして、わずか40キロ先にはメキシコが！

気候は、最高が22度程度、夜は16度ぐらいと理想的な気温です。地元の歓迎委員会のAAメンバーが皆様をお待ちしています。

さらに詳しい内容についてのお問い合わせはJ S Oまで。 TEL-03-3590-5377

募集人員 先着100名様まで

¥ 1 3 9 , 0 0 0 . -

